

過去の採択テーマ（大学名、所属、職名は採択時のもの）

《2015年度》

| 大学名 | 氏名 | 所属 | 職名 | 研究課題 |
|--------|--------|--------------------|-----------------|--|
| 東北大学 | 下谷 秀和 | 理学研究科 | 准教授 | 電界効果キャリア制御による有機半導体レーザーの開発 |
| 東北大学 | 横田 有為 | 未来科学技術 共同研究センター | 准教授 | 難加工性合金材料の線材化プロセス技術の開発 |
| 東京大学 | 新谷 亮 | 工学系研究科 | 准教授 | 縫合型結合形成反応による新しい π 共役化合物の迅速合成法の開発 |
| 東京大学 | 関根 康人 | 理学系研究科 | 准教授 | 火星および氷衛星エウロパ内部海の熱水反応模擬実験：生命生存可能環境の惑星探査に向けた基礎研究 |
| 東京工業大学 | 鷹尾 康一郎 | 原子炉工学研究所 | 准教授 | 高レベル放射性廃液からのマイクロ波駆動型白金族元素迅速抽出技術の開発 |
| 東京工業大学 | 大島 孝仁 | 理工学研究科 | 助教 | 新規酸化ガリウム系半導体を用いた高電子移動度トランジスタの試作 |
| 新潟大学 | 為末 真吾 | 工学部 | 助教 | 外部からのストレスに対して意思を示す「自己発言材料」の開発 |
| 名古屋大学 | 松田 佑 | エコトピア科学研究所 | 准教授 | 単一分子計測法における異方性検出手法の開発 |
| 名古屋大学 | 栗本 宗明 | 工学研究科 | 助教 | 温室効果ガスの削減に資する電力設備用低誘電率ナノポーラス絶縁体の創製技術構築 |
| 神戸大学 | 茶谷 絵理 | 理学研究科 | 准教授 | アミロイド伝播核形成を担うタンパク質分子の初期集合メカニズムの解明 |
| 岡山大学 | 高村 浩由 | 自然科学研究科 | 准教授 | 強力な生物活性を有する天然型精密巨大分子の全合成と構造解明 |
| 長崎大学 | 作田 絵里 | 工学研究科 | 准教授 | 13族元素の特性を利用した新規光機能性化合物の合成と二酸化炭素光還元系の構築 |
| 熊本大学 | 松田 光弘 | 自然科学研究科 | 准教授 | 熱弾性・非熱弾性マルテンサイト変態の理論拡張と新機能特性の可能性 |
| 熊本大学 | 中島 雄太 | 自然科学研究科 | 准教授 | ゲルマイクロマニシング技術の開発と立体的機能細胞組織形成技術への展開 |
| 鳥取大学 | 伊福 伸介 | 工学研究科 | 准教授 | カニ殻由来の新繊維「キチンナノファイバー」を用いた軟骨組織再生材料の開発 |
| 群馬大学 | 加藤 真一郎 | 理工学府 | 助教 | 強固な芳香環相互作用を示す完全平面型 π 共役分子の開発と有機半導体材料への応用 |
| 福井大学 | 内村 智博 | 工学研究科 | 准教授 | エマルション中分散質のオンライン質量分析および安定性評価法の開発 |
| 福井大学 | 阪口 壽一 | 工学研究科 | 准教授 | 二酸化炭素の膜分離を実現する配列制御ポリビニルエーテル材料の開発 |
| 静岡大学 | 大西 利幸 | 農学部 | 准教授 | 次世代型リチウムイオン電池極材である植物由来染料プルプリンの代謝工学研究 |
| 山梨大学 | 青柳 潤一郎 | 総合研究部 | 准教授 | 小型衛星のミッション高性能化に寄与する低電力・電熱加速型パルスプラズマスラスタの性能安定化 |
| 山口大学 | 西形 孝司 | 理工学研究科 | テニョアトラック 准教授 | ラジカル反応が実現する持続的有機合成プロセスの開発 |
| 山口大学 | 綱島 亮 | 理工学研究科 | 准教授 | 分子性酸化物ブロンズの電子輸送特性解明と機能創出 |
| 九州工業大学 | 堀出 朋哉 | 工学研究院 | 助教 | SnSe熱電変換薄膜作製と高性能化に向けた構造制御 |
| 大阪市立大学 | 東海林 竜也 | 理学研究科 | 講師 | 光の握力で分子抽出場を創出する：プラズモニク分子抽出・分光分析法の開発 |
| 大阪市立大学 | 伊藤 亮孝 | 理学研究科 | 助教 | ナノイオンキャリアによる遷移金属錯体の光化学物性制御 |
| 東京電機大学 | 小崎 美勇 | 工学研究科 | 助教 | 金属薄膜の微小変位によるプラズモニク回折光学素子の研究 |
| 日本大学 | 伊藤 賢一 | 理工学部 | 准教授 | 特定波長パルス光照射下におけるシアノバクテリアを用いた光学活性アルコールの生産に関する研究 |
| 東京理科大学 | 藏重 亘 | 理学部第一部 | 助教 | 高活性水分解光触媒創製に対する新規設計指針の確立 |

| | | | | |
|----------|--------|------------------|--------|---|
| 関東学院大学 | 阿部 清彦 | 理工学部 | 准教授 | 視線入力システムのユーザビリティ計測法の開発 |
| 富山大学 | 中路 正 | 理工学研究部 | 准教授 | 細胞特異性を有する高分子メッシュの創製と単一細胞分画システムへの応用 |
| 琉球大学 | 福本 晃造 | 教育学部 | 准教授 | 亜熱帯資源を活用した薬理活性物質合成と作用メカニズム解明 |
| 東京農工大学 | 稲澤 晋 | 工学研究院 | 准教授 | SiCl ₄ と亜鉛の気相反応から作るシリコン結晶材料の量産化に向けた形状・サイズ制御 |
| 東京農工大学 | 西田 浩之 | 工学研究院 | 准教授 | 大気圧バリア放電における電気流体作用の解明と流体制御デバイスへの応用 |
| 岐阜大学 | 萬関 一広 | 工学研究科 | 助教 | 太陽光を利用するエネルギー創出デバイスに適した金属二核錯体群の開拓と精密電極設計 |
| 愛媛大学 | 長尾 透 | 宇宙進化研究センター | 教授 | すばる望遠鏡を用いた大規模クエーサー探査による巨大ブラックホール進化の解明 |
| 愛媛大学 | 伊藤 大道 | 理工学研究科 | 講師 | 光駆動形態変化をする高分子微粒子の開発 |
| 宇都宮大学 | 謝 肖男 | バイオサイエンス教育研究センター | 助教 | 新規植物ホルモン『ストリゴラクトン』の輸送経路の解明 |
| 東京海洋大学 | 小林 征洋 | 海洋科学技術研究科 | 助教 | 魚類アレルギー(コラーゲン)のアレルギー反応性の解明 |
| 明治大学 | 末松 信彦 | 総合数理学部 | 専任講師 | 非線形反応に応答する自己駆動液滴の開発 |
| 同志社大学 | 渡辺 祥司 | 研究開発推進機構 | 特定任用助教 | 新規1分子イメージング法を利用した膜電位依存性カリウムチャネルの時空間的局在変化の可視化 |
| 同志社大学 | 貞包 浩一郎 | 生命医科学部 | 助教 | 塩によって引き起こされる有機溶媒水溶液の両親媒性分子・高分子ゲル的な振る舞い: 実験による検証と理論によるデザイン |
| お茶の水女子大学 | 森 寛敏 | 基幹研究院 | 准教授 | 量子化学計算に基づくマテリアルズインフォマティクスによる有機レーザー材料の理論設計 |

《2016年度》

| 大学名 | 氏名 | 所属 | 職名 | 研究課題 |
|---------|--------|-------------|------|--|
| 北海道大学 | 藤澤 剛 | 情報科学研究科 | 准教授 | 光通信伝送容量の飛躍的高度化のための、波長・モード多重伝送併用モード合分波器に関する研究 |
| 北海道大学 | 石田 洋平 | 工学研究院 | 助教 | ボトムアップナノテクノロジーを基盤とした量子ドット集合構造の精密制御による新規人工光合成系の提案 |
| 京都大学 | 中田 栄司 | エネルギー理工学研究所 | 講師 | 二酸化炭素からメタノールを高効率に生産するDNAナノリアクターの開発 |
| 京都大学 | 橋本 士雄磨 | 化学研究所 | 助教 | ボトムアップ手法によるカーボンナノチューブ状分子の創成 |
| 大阪大学 | 本多 典広 | 未来戦略機構第二部門 | 特任助教 | in silicoシミュレーションによる安全かつ有効な光線力学的治療法の確立 |
| 大阪大学 | 真鍋 良幸 | 理学研究科 | 助教 | 翻訳後修飾糖鎖の構造変化による新規TGF-βシグナル制御法の開発と肝繊維化抑制への応用 |
| 九州大学 | 八島 慎太郎 | 理学研究院 | 助教 | 人工関節軟骨の摩擦特性向上を目指したハイドロゲル摩擦に及ぼす表面ジオメトリーの効果解明 |
| 横浜国立大学 | 松澤 幸一 | 工学研究院 | 准教授 | 燃料電池の高性能化のための酸化物系材料の反応機構の解明 |
| 横浜国立大学 | 橋本 徹 | 工学研究院 | 助教 | 二酸化炭素の資源化を志向した遷移金属錯体-有機分子触媒ハイブリッド型触媒の創製 |
| 金沢大学 | 小林 功 | 理工研究域 | 助教 | ゼブラフィッシュにおける造血幹細胞の発生を制御する細胞間ネットワークの同定 |
| 広島大学 | 杉川 幸太 | 工学研究院 | 助教 | 異種金属ナノ粒子の組織化制御: 高機能触媒の開発を目指して |
| 秋田大学 | 松村 洋寿 | 理工学研究科 | 講師 | 分散型エネルギー供給を目指した木質系バイオマスを燃料とする高出力バイオ燃料電池の開発 |
| 名古屋工業大学 | 岩井 裕正 | 工学部 | 助教 | 表層型メタンハイドレート含有地盤の形成プロセスと海底地盤の強度・変形特性の因果 |
| 名古屋工業大学 | 松岡 真一 | 工学研究科 | 准教授 | 化学資源の有効利用を志向した各種分子触媒による汎用ビニルモノマーから新構造高分子の直接合成 |

| | | | | |
|----------|--------------|-----------------|--------------|---|
| 室蘭工業大学 | 成田 幸仁 | 工学研究科 | 准教授 | 疲労強度シミュレーションによるトラクションドライブの高精度高信頼性設計の実現 |
| 首都大学東京 | 鳥阪 綾子 | システムデザイン学部 | 助教 | 大型超軽量宇宙薄膜構造のモジュール化による有機的なシステム構築技術に関する研究 |
| 早稲田大学 | 三宅 丈雄 | 情報生産システム研究科 | 准教授 | 生体素材と電子素子をイオンでつなぐ革新的バイオトランスデューサの創出 |
| 早稲田大学 | 蓮池 隆 | 理工学術院・創造理工学部 | 准教授 | 多様な主観性をまとめた合意形成実現へ向けた迅速かつ客観的な意思決定手法の確立 |
| 慶應義塾大学 | 緒明 佑哉 | 理工学部 | 准教授 | 表面修飾ナノシートを活用した省資源・高性能蓄電デバイスの創製 |
| 慶應義塾大学 | 羽曾部 卓 | 理工学部 | 准教授 | 超分子ナノ細孔体を反応場とする光エネルギー変換材料の創製 |
| 芝浦工業大学 | 芹澤 愛 | 工学部 | 助教 | 輸送機器への展開を目指した高強度・高耐食を有するアルミニウム合金の開発 |
| 中央大学 | 松永 真理子 | 理工学部 | 助教 | シランカップリング剤と共電着したカーボンナノホーン薄膜電極のエネルギーデバイスへの応用 |
| 学習院大学 | 大野 剛 | 理学部 | 准教授 | 次世代無機質量分析法の開発と福島環境放射能研究への応用 |
| 千葉工業大学 | 山本 典史 | 工学部 | 准教授 | プリオンタンパク質の凝集体を選択的・高感度に検出する新しい分子イメージング技術 |
| 成蹊大学 | 平野 真 | 理工学部 | 助教 | 不良糖タンパク質を分解へと導く糖鎖切断酵素の作動原理の解明 |
| 成蹊大学 | 大石 智之 | 理工学部 | 助教 | BN結合を主鎖に有する新規縮合系高分子の多元構造体の創製 |
| 東京都市大学 | 西部 光一 | 工学部 | 講師 | シンセティックジェットの相互干渉による双方向流体輸送システムの開発 |
| 信州大学 | 嶋田 五百里 | 学術研究院繊維学系 | テニュアトラック助教 | 未利用資源からの軽質炭化水素製造における接触分解及び水素移行反応の利用 |
| 大阪府立大学 | 萩原 将也 | 21世紀科学研究機構 | テニュアトラック特別講師 | 細胞集団パターン形成における個体行動モデルの構築 |
| 大阪府立大学 | 竹井 邦晴 | 工学研究科 | 助教 | 生体融和型マルチ健康管理パッチデバイスの開発 |
| 埼玉大学 | 吉川 洋史 | 理工学研究科 | 准教授 | フェムト秒レーザーによるタンパク質の大型高品質結晶育成法の開発 |
| 埼玉大学 | 小林 成貴 | 理工学研究科 | 助教 | 原子分解能を有する液中FM-AFM/STM同時観察技術の開発と光触媒反応における表面構造と電子状態の相関の解明 |
| 大分大学 | 菊池 武士 | 工学部 | 准教授 | リハビリテーションロボットのへき地導入のための社会モデル形成 |
| 兵庫県立大学 | 菊池 祐介 | 工学研究科 | 准教授 | 高繰り返しナノ秒パルスプラズマを用いた革新的材料表面改質技術の開発 |
| 豊橋技術科学大学 | 真下 智昭 | エレクトロニクス先端融合研究所 | 准教授 | マイクロロボットアームおよび超小型駆動システムの開発 |
| 豊橋技術科学大学 | 山田 剛史 | 工学研究科 | テニュアトラック講師 | 原因微生物の微生物機能情報に基づく嫌気性バルキング制御技術の提案 |
| 長岡技術科学大学 | 大塚 雄市 | 技術経営研究院 | 准教授 | 股関節臼蓋カップの締結力低下をもたらす皮膜損傷挙動の実験的評価 |
| 筑波大学 | 小谷 弘明 | 数理物質系 | 助教 | 基質配位空間の精密制御による高効率・高選択的酸化触媒の開発 |
| 工学院大学 | 長谷川 浩司 | 工学部 | 准教授 | 革新的流体制御を目指した音場浮遊液滴の微粒化メカニズムの解明 |
| 電気通信大学 | VOHRA, Varun | 情報理工学研究科 | 助教 | 大気圧下での薄膜転写法を用いた高効率かつ耐久性に優れた有機太陽電池の作製 |
| 立命館大学 | 武田 陽一 | 生命科学部 | 准教授 | 小胞体関連分解因子EDEM類の糖鎖分解・結合活性 |
| 立命館大学 | 北場 育子 | 総合科学技術研究機構 | 特別招聘研究教員 | 銀河宇宙線はアジアモンスーンを変えているか |

《2017年度》

| 大学名 | 氏名 | 所属 | 職名 | 研究課題 |
|-----|----|----|----|------|
|-----|----|----|----|------|

| | | | | |
|--------|--------|--------------|-----|--|
| 東北大学 | 山本 俊介 | 多元物質科学研究所 | 助教 | 高分子超薄膜を用いたwet環境で動作する人工シナプス素子の創製 |
| 東北大学 | 田邊 洋一 | 理学研究科 | 助教 | 高感度光応答デバイス実現に向けた3次元集積化グラフェンを用いたPN接合の研究 |
| 東京大学 | 江島 広貴 | 工学系研究科 | 准教授 | 海洋生物の接着機構に学ぶ新規手術用接着剤の開発 |
| 東京大学 | 高橋 英俊 | 情報理工学系研究科 | 助教 | MEMSフォースプレートを用いた昆虫の足裏反力計測 |
| 東京工業大学 | 渡部 弘達 | 工学院 | 助教 | 三相界面の連続形成を促進するダイレクトカーボン燃料電池の開発 |
| 東京工業大学 | 三宮 工 | 物質理工学院 | 講師 | 位相制御された多極子からなる指向性光ナノアンテナ |
| 名古屋大学 | 中 寛史 | 物質科学国際研究センター | 助教 | アルコールの半導体光触媒変換にもとづく有機合成化学 |
| 神戸大学 | 石川 亮 | 農学研究科 | 助教 | イネの種子脱粒性制御機構の解明 ～アジアにおける新品種育成を目指して～ |
| 岡山大学 | 萬代 大樹 | 自然科学研究科 | 助教 | エナンチオ選択的アシル化反応による光学活性ポリオール誘導体の効率的合成法の開発 |
| 岡山大学 | 岩崎 真之 | 異分野基礎科学研究所 | 助教 | 生物活性物質の創出を目指した環境調和型な新規複素環構築法の開発 |
| 徳島大学 | 浅田 元子 | 社会産業理工学研究部 | 講師 | セルロース系バイオマス为原料とした効率的バイオ燃料生産システムの創成 |
| 長崎大学 | 堀内 新之介 | 工学研究科 | 助教 | 自己集合性分子カプセル内包型強発光性超分子錯体の創製 |
| 熊本大学 | 日隈 聡士 | 先端科学研究部 | 助教 | メタン-アンモニア混焼触媒の開発ならびに物質設計指針の創出 |
| 群馬大学 | 石飛 宏和 | 理工学府 | 助教 | ファイバー多孔構造と燃料の移流供給による直接エタノール燃料電池の物質移動・反応の大フラックス化 |
| 群馬大学 | 黒沢 綾 | 理工学府 | 助教 | ヒト神経幹細胞におけるDNA二本鎖切断修復機構の解析 |
| 福井大学 | 鈴木 啓悟 | 工学系部門 | 講師 | コンクリート構造の初期腐食損傷を可視検知する超音波エンドスコープの開発 |
| 静岡大学 | 渡部 綾 | 総合科学技術研究科 | 助教 | 遷移金属硫化物のレドックス機能制御による革新的脱水素プロセスの創生 |
| 山梨大学 | 關谷 尚人 | 総合研究部 工学域 | 准教授 | 超伝導コイルを用いた超高伝送効率無線電力伝送システムの開発 |
| 山口大学 | 森田 実 | 創成科学研究科 | 准教授 | 軟性鏡用フレキシブル超音波凝固切開装置の開発 |
| 山口大学 | 鈴木 祐麻 | 創成科学研究科 | 准教授 | 重金属汚染土壌の電子顕微鏡観察からアイデアを得た『非アルカリ・鋳物内封じ込め・長期間効果持続』型の新規土壌不溶化剤の開発および実汚染土壌を用いた不溶化効果の実証 |
| 九州工業大学 | 城崎 由紀 | 工学研究院 | 准教授 | ケイ酸化学種の微細構造と骨芽細胞分化活性との関連性の解明 |
| 大阪市立大学 | 保野 陽子 | 理学研究科 | 助教 | ホモブシンAの全合成に基づく高活性チューブリン重合阻害分子の創製 |
| 大阪市立大学 | 尾島 由紘 | 工学研究科 | 講師 | 外膜小胞に着目した大腸菌によるタンパク質分泌生産プロセスの開発 |
| 日本大学 | 渡邊 満洋 | 理工学部 | 助教 | 電磁力衝撃圧着によるアルミニウム合金と鋼の異種金属接合法の確立 |
| 東京理科大学 | 武藤 雄一郎 | 理学部第一部 | 講師 | 内部アルキンの1, 2-転位を含む環化反応による有用物質群の合成法の開発 |
| 東京理科大学 | 荻原 陽平 | 理工学部 | 助教 | カルボフッ素化反応に立脚した有機フッ素化合物のスクラップ&ビルド |
| 関東学院大学 | 宮永 宜典 | 理工学部 | 准教授 | イオン液体中における複合めつきテクスチャ表面の潤滑特性と修復特性 |
| 琉球大学 | 與儀 護 | 理学部 | 准教授 | Eu化合物における量子臨界点と空間反転対称性の破れによる磁気・価数状態の解明 |
| 東京農工大学 | 中野 幸司 | 工学研究院 | 准教授 | 二酸化炭素を原料とする脂肪族ポリカルボネートとビニルポリリマーとのブロック共重合体の合成法開発とポリマーアロイへの応用 |
| 東京農工大学 | 塚越 かおり | 工学研究院 | 助教 | アプタマーを用いた高感度検出法による脳内アミロイドβオリゴマー形成・伝播プロセスの解明 |

| | | | | |
|--------|-------|--------|------|--------------------------------------|
| 岐阜大学 | 朝原 誠 | 工学部 | 助教 | 旋回流中における高速火炎伝播特性を利用したデトネーション遷移距離の短縮 |
| 岐阜大学 | 松岡 岳洋 | 工学部 | 准教授 | 高温高压水素雰囲気を利用した水素化物超伝導体の開発 |
| 愛媛大学 | 石橋 千英 | 理工学研究科 | 特任講師 | フェムト秒顕微分光による固体試料の3次元過渡信号マッピング解析手法の確立 |
| 北見工業大学 | 浪越 毅 | 工学部 | 准教授 | ポリビニルエーテルをグラフト化した刺激応答性超分子自立膜の創製 |
| 北見工業大学 | 古瀬 裕章 | 工学部 | 助教 | 微結晶粒組織で構成される透光性異方性セラミック蛍光体の特性評価 |
| 明治大学 | 石田 祥子 | 理工学部 | 専任講師 | 高剛性パネルの数理的設計と機械的特性の評価 |
| 同志社大学 | 北岸 宏亮 | 理工学部 | 准教授 | 内在性一酸化炭素による細胞内ミトコンドリア機能調節メカニズムの解明 |

《2018年度》

| 大学名 | 氏名 | 所属 | 職名 | 研究課題 |
|---------|--------|------------------------|-------|---|
| 北海道大学 | 土屋 聡 | 工学研究院 | 助教 | 有機分子結晶と超短光パルスレーザーを用いた超高速動作・省電力メモリの創成 |
| 北海道大学 | 三友 秀之 | 電子科学研究所 | 准教授 | ロッド状金ナノ粒子の動的な配向制御システムの創製 |
| 京都大学 | 袴田 昌高 | エネルギー科学研究科 | 准教授 | 燃料電池用バイモーダルナノ構造パラジウム金属触媒の開発 |
| 大阪大学 | 馬越 貴之 | 工学研究科 | 助教 | 共鳴フリープラズモン増強場の創出とナノフォトニクスへの展開 |
| 大阪大学 | 曾宮 正晴 | 産業科学研究所 | 助教 | 細胞内で自律的に駆動し複製するナノマシンの創製 |
| 九州大学 | 渡邊 源規 | カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所 | 准教授 | 可視光-近赤外応答色素ハイブリッド増感型光触媒による革新的水分解系の開発と水素製造 |
| 千葉大学 | 中村 一希 | 工学研究院 | 准教授 | 強発光性希土類錯体の電気化学的円偏光発光スイッチング |
| 金沢大学 | 古山 溪行 | 理工研究域 | 准教授 | 近赤外光により駆動するジャイロ型ルテニウム光触媒の開発 |
| 広島大学 | 長澤 寛規 | 工学研究科 | 助教 | 大気圧プラズマ-気液界面重合反応によるオルガノシリカの超薄膜化および高透過選択性分子ふるい膜への応用 |
| 山形大学 | 高山 彰優 | 学術研究院(理工学研究科) | 助教 | 高温超伝導応用機器開発を前提とした大規模電磁界シミュレーション法の開発 |
| 名古屋工業大学 | 大幸 裕介 | 工学研究科 | 准教授 | 先鋭化イオン伝導性ガラスを用いた低・中真空下での高速イオン注入技術の開発 |
| 室蘭工業大学 | 神田 康晴 | 工学研究科 | 准教授 | 酸化チタンを担体に用いた高性能脱硫触媒の開発と活性制御因子の解明 |
| 早稲田大学 | 亀崎 允啓 | 理工学術院総合研究所 | 主任研究員 | スマートモビリティ社会に向けて: 電動車いすのための個人適応型操作感覚の実現 |
| 慶應義塾大学 | 安藤 和也 | 理工学部 | 准教授 | スピン軌道デバイスの界面エンジニアリング |
| 慶應義塾大学 | 佐藤 隆章 | 理工学部 | 准教授 | 反復ブロック合成法による多環性二次代謝産物の迅速合成 |
| 中央大学 | 早川 健 | 理工学部 | 助教 | 振動誘起局所流れを用いた詰まることのない細胞フィルター |
| 学習院大学 | 中村 顕 | 理学部 | 助教 | 炭素-リン結合を有する抗生物質の生合成系に関する構造生物学的研究 |
| 千葉工業大学 | 亀谷 雄樹 | 工学部 | 准教授 | 酸化物ナノ粒子を用いたマイクロ表面構造の形成と薄膜型熱輸送デバイスへの応用展開 |
| 成蹊大学 | 作間 啓太 | 理工学部 | 助教 | 透明超伝導体LiTi ₂ O ₄ への歪導入による透明性および超伝導特性制御技術の開発 |
| 信州大学 | 攪上 将規 | 先鋭領域融合研究群 国際ファイバー工学研究所 | 助教 | ボトムアップ/トップダウンプロセスの融合による共連続ナノ多孔質水酸アパタイトの階層的3次元構造化 |
| 信州大学 | 高梨 功次郎 | 理学部 | 准教授 | 陸上植物におけるアントシアニン輸送能の進化の解明と代謝工学への応用 |

| | | | | |
|----------|--------|--------|-----|---|
| 大阪府立大学 | 亀尾 肇 | 理学系研究科 | 准教授 | 遷移金属-ボラン配位子間の電子移動を鍵とする二酸化炭素還元反応の開発 |
| 大阪府立大学 | 亀川 孝 | 研究推進機構 | 講師 | 花卉状ナノ構造を有するカルシウムシリサイドの環境材料としての機能の探索 |
| 埼玉大学 | 川村 隆三 | 理工学研究科 | 助教 | 運動界面を利用した転移性がん細胞の変形応答評価系の開発 |
| 茨城大学 | 吉田 大和 | 理学部 | 助教 | 生体ナノマシン“ミトコンドリア分裂リング”と“葉緑体分裂リング”の分子動作機構の解明 |
| 兵庫県立大学 | 唐 佳藝 | 工学研究科 | 助教 | X線ホログラフィー及び電気特性測定によるワイドギャップ酸化半導体のドーパント活性化に関する研究 |
| 長岡技術科学大学 | 高橋 一匡 | 工学研究科 | 助教 | パルスビーム電流波形制御によるレーザーイオン源の低エミッタンス化技術の開発 |
| 筑波大学 | 奥野 将成 | 数理物質系 | 助教 | 気液界面における超分子の高感度 <i>in situ</i> 測定およびその分子構造の解明 |
| 立命館大学 | 折笠 有基 | 生命科学部 | 准教授 | 次世代マグネシウム二次電池実現へ向けた電極材料設計 |
| 日本女子大学 | 菅原 佳奈子 | 理学部 | 助教 | 白色腐朽菌の樹木への寄生における酸素DyPの役割 |

《2019年度》

| 大学名 | 氏名 | 所属 | 職名 | 研究課題 |
|--------|-------|--------------|------|--|
| 東北大学 | 筈居 高明 | 多元物質科学研究所 | 准教授 | ナノシート触媒の構造・機能を自在に制御する超臨界プロセス反応場設計 |
| 京都大学 | 坂本 良太 | 工学研究科 | 准教授 | 革新的ナノカーボン材料「単層グラフィジン」の精密合成とその半導体特性の解明 |
| 東京大学 | 森廣 邦彦 | 工学系研究科 | 助教 | 細胞内鉄(II)イオン濃度に依存した遺伝子発現抑制法の開発 |
| 東京工業大学 | 三木 卓幸 | 生命理工学院 | 助教 | 設計ペプチドをコアとしたオルガネラエンジニアリング |
| 東京工業大学 | 田中 裕也 | 科学技術創成研究院 | 助教 | 一次元炭素鎖への金属錯体ドーピングによる高電気伝導分子ワイヤーの開発 |
| 名古屋大学 | 小山 剛史 | 工学研究科 | 准教授 | カーボンナノチューブから内包高分子への光エネルギー伝達による中赤外発光材料の開発 |
| 名古屋大学 | 大町 遼 | 物質科学国際研究センター | 講師 | 酸化グラフェンの親水性分離とバッテリー応用 |
| 神戸大学 | 元井 直樹 | 海事科学研究科 | 准教授 | 視覚・力覚情報の感覚相互補間に基づく高操作性を有する遠隔制御技術の研究 |
| 神戸大学 | 全 香玉 | システム情報学研究科 | 助教 | マルチチャンネル蛍光デジタルホログラフィック顕微鏡の開発と3次元細胞群イメージングへの応用 |
| 岡山大学 | 高石 和人 | 自然科学研究科 | 講師 | 液体円偏光発光色素の開発 |
| 岡山大学 | 根本 理子 | 環境生命科学研究科 | 助教 | ヒザラガイの磁鉄鉱歯特異的タンパク質の機能解明 |
| 熊本大学 | 上田 顕 | 先端科学研究部 | 准教授 | 「 π 電子」と「水素ダイナミクス」が連動する新しい有機伝導体の開発 |
| 群馬大学 | 覚知 亮平 | 理工学府 | 助教 | 水中で上限臨界溶解温度を示す高分子の多成分連結反応を活用したコンビナトリアル探索 |
| 群馬大学 | 神成 尚克 | 理工学府 | 助教 | 次世代低温クリーンガス化プロセスを実現するバイオマスタール分解用Ni担持ハイドロキシアパタイト触媒の開発 |
| 静岡大学 | 藤井 朋之 | 工学部 | 准教授 | 超軽量・高強度を同時発現するポーラス鋼の創製 |
| 山梨大学 | 植田 郁生 | 総合研究部 | 助教 | 空气中揮発性抗がん剤の定量分析法の構築 |
| 山口大学 | 中原 佐 | 創成科学研究科 | 助教 | 微小管運動における運動方向および速度制御機構を統合したオンチップ型分子輸送システムの開発 |
| 九州工業大学 | 川原 知洋 | 生命体工学研究科 | 准教授 | 運動性微生物のダイナミック刺激応答計測を実現する高速マイクロボティックシステムの開発 |
| 九州工業大学 | 森本 雄祐 | 情報工学研究院 | 助教 | 1細胞内局所計測のためのナノpHメーターの開発 |
| 大阪市立大学 | 池山 秀作 | 複合先端研究機構 | 特任助教 | CO ₂ を原料とした含窒素有機化合物の人工光合成プロセスの構築 |

| | | | | |
|--------|--------|------------------|-----|---|
| 東京電機大学 | 足立 直也 | 理工学部 | 准教授 | 共役系化合物を用いた超分子ゲル形成および分子認識 |
| 東京理科大学 | 加瀬 直樹 | 理学部 | 助教 | 高圧雰囲気下における透明半導体の大型単結晶育成 |
| 鹿児島大学 | 新地 浩之 | 学術研究院理工学域 工学系 | 助教 | がん診断薬・抗体療法を目指したN-グリコシルノイラミン酸含有シリアルTn抗原特異的一本鎖抗体の開発 |
| 鹿児島大学 | 永山 務 | 学術研究院理工学域 工学系 | 助教 | 座標変換を模擬したメタマテリアルの設計とイリュージョン媒質への応用 |
| 東京農工大学 | 岡田 洋平 | 工学研究院 | 助教 | 電子を触媒とする炭素-炭素結合形成反応の開発 |
| 東京農工大学 | 福谷 洋介 | 工学研究院 | 助教 | 嗅覚の生化学的解明に資する嗅覚受容体機能型脂質ナノ粒子の獲得 |
| 岐阜大学 | 小野 頌太 | 工学部 | 助教 | 電子フォノン非平衡ダイナミクスのための第一原理計算に基づくボルツマン方程式ソルバーの開発 |
| 愛媛大学 | 渡邊 康紀 | 農学研究科 | 助教 | 生体膜主要リン脂質ホスファチジルエタノールアミン生成機構の構造生物学的解明 |
| 北見工業大学 | 平井 慈人 | 工学部 | 助教 | 液中プラズマ法による「水の電気分解用の酸素発生触媒」の開発 |
| 同志社大学 | 遠藤 太佳嗣 | 理工学部 | 准教授 | 超高濃度でセルロースを溶解するイオン液体実現に向けて:”アニオン架橋能”の役割の解明 |